

新規公開資料の御案内 2011. 1. 28

整理が終了し閲覧が可能になった資料と、公開の内容を変更した資料を紹介します。

○諸家文書

木村芥舟・木村浩吉資料（寄託）

【解説】 万延元（1860）年に咸臨丸の司令官として太平洋横断をなしとげた軍艦奉行木村喜毅（芥舟、1830～1901）と、その嗣子海軍少将木村浩吉（1861～1940）の資料。浩吉の子孫に伝えられているもので、芥舟の幕臣時代の出仕命令書、咸臨丸渡米時の写真・記念品、芥舟と家族のガラス板写真、芥舟の著作、浩吉の勲章・勲記や著作、福沢諭吉の芥舟・浩吉あて書簡（軸装）、芥舟や浩吉の写真アルバムなどがある。

【寄託者】 木村家

【総数】 約1, 000点

【年代】 文化期～昭和初期

【閲覧】 文書・刊本・印刷物は原資料。軸類は複製写真。なお、扁額・写真類・記念品等の閲覧には、特別閲覧の手続きが必要となる。

【検索】 「木村芥舟・木村浩吉資料目録」（『木村芥舟とその資料』所収の目録を改訂）

【備考】 当館編・刊『木村芥舟とその資料』（1988年）、「幕臣木村喜毅あて書簡 — 『旧雨手簡』から—」（『紀要』11）、当館編・刊『咸臨丸太平洋を渡る』（2000年）

小泉正利家文書（寄託）

【解説】 久良岐郡谷津村（現在、金沢区）の倉橋（旗本）領の名主小左衛門家に残された地方文書。江戸中期から幕末期にかけての「御触書」「村高帳」「年貢納帳」「年貢請取帳」や村絵図などが含まれている。

【寄託者】 小泉正利

【総数】 125点

【年代】 宝永5（1708）年～明治14（1881）年